

山鹿市総合戦略の検証について(平成27年度)

1. 地方創生のこれまでの経緯

▼平成26年11月 「まち・ひと・しごと創生法」の公布。

▼平成27年 2月 地域活性化・地域住民生活等緊急支援交付金(地域消費喚起・生活支援型)(地方創生先行型)の制度創設。

▼平成27年 3月 地域活性化・地域住民生活等緊急支援交付金(地域消費喚起・生活支援型)(地方創生先行型)の山鹿市交付決定。

※交付額1億9,769万5千円

→ 平成27年度へ繰越

▼平成27年10月 「山鹿市長期人口ビジョン」「山鹿市総合戦略」の策定。

▼平成28年 3月 地域活性化・地域住民生活等緊急支援交付金(地域消費喚起・生活支援型)(地方創生先行型)の事業完了。

2. 山鹿市総合戦略の検証について

地方創生の実現に向けては、総合戦略を策定し、着実に実施していくとともに、実施した施策・事業の効果を検証し、検証結果を翌年度以降に反映するPDCAサイクルの実行が重要となります。

本市でも総合戦略の検証として、関係課長からなる内部組織「まち・ひと・しごとづくり検討部会」での内部検証を行い、その結果をもとに外部有識者で組織する「山鹿市総合戦略推進会議」での外部検証を行い、市長を本部長とする「まち・ひと・しごとづくり本部会」及び議会への説明、報告ののちに、市民へ公表することとしております。

今回の検証については、総合戦略策定前に先行的に取り組んだ地域活性化・地域住民生活等緊急支援交付金(地方創生先行型)の6事業について検証を実施しました。

3. 地方創生に係る国の交付金

(1) 地域活性化・地域住民生活等緊急支援交付金(地域消費喚起・生活支援型)

目 的

「地方への好循環拡大に向けた緊急経済対策」(平成 26 年 12 月閣議決定)を受けて、地域における消費喚起やこれに直接効果を有する生活支援を推進するための事業に活用することを目的としたもの。

主な事業と実績額

○プレミアム商品券助成事業	7, 9 0 2 万 7 千円
○生活支援のためのプレミアム商品券助成事業	2, 8 5 1 万円
○子育て支援のためのプレミアム商品券助成事業	1, 3 2 3 万 6 千円
合計	1 億 2, 0 7 7 万 3 千円

(2) 地域活性化・地域住民生活等緊急支援交付金(地方創生先行型)

目 的

「まち・ひと・しごと創生法」(平成 26 年 12 月交付)第 10 条第 1 項の規定に基づき策定する地方版総合戦略の策定に先行して行う事業で地方版総合戦略の円滑な策定とこれに関する優良施策の実施に活用することを目的としたもの。

主な事業と実績額

○子どもはやまがの宝だ事業	3, 5 7 2 万 9 千円
○6 次産業化総合支援事業	3 7 8 万円
○ワイナリー構想推進事業	1, 0 0 2 万 1 千円
○山鹿灯籠 P R 事業	4 7 5 万 3 千円
○賑わい創出推進事業	1, 2 6 3 万 9 千円
○観光資源の再発見としごとづくり事業	1, 0 0 0 万円
合計	7, 6 9 2 万 2 千円